

平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震について

平成 20 年 6 月 23 日（19：30）現在
官 邸 対 策 室

1. 地震の概要（気象庁）

- (1) 発 生 日 時 平成 20 年 06 月 14 日 08 時 43 分頃
- (2) 震 央 地 名 岩手県内陸南部（北緯 39 度 02 分、東経 140 度 53 分）
- (3) 震源の深さ 8 km
- (4) 規 模 マグニチュード 7.2（推定）
- (5) 各地の震度（震度 5 強以上）
 - 震度 6 強 岩手県奥州市
 宮城県栗原市
 - 震度 6 弱 宮城県大崎市
 - 震度 5 強 岩手県北上市、一関市、金ヶ崎町、平泉町
 宮城県加美町、涌谷町、登米市、美里町、名取市、仙台市、利府町
 秋田県湯沢市、東成瀬村
- (6) 余震情報（23 日 17:00 現在）
 - 震度 1 以上の余震 420 回
 - 最大余震 14 日 09：20、マグニチュード 5.7（最大震度 5 弱）
 - （余震確率）（23 日 10:30 発表）
 - 23 日 11 時から 3 日間以内
 - ・ マグニチュード 5.0（震度 4～5 弱）以上が 20%
- (8) 岩手県、宮城県、秋田県の被災地周辺における気象の予想（22 日 17:00 現在）
 - 今夜（21 日）は、雨の見込み。
 - 明日（22 日）は、夕方まで雨や昼頃やや強く降る見込み。明日夕方までの 24 時間雨量は、岩手県と宮城県の被災地付近で 20 ミリ、秋田県の被災地付近で 10 ミリの見込み。
 - 25 日から 30 日にかけては、曇りや晴れの見込み。

2. 被害状況（未確認情報を含む）

（１）人的被害（消防庁 23 日 17:50）

県 名	死 者	行方不明	負傷者	負傷者の内訳
岩手県	2		37	重傷 9、軽傷 28
宮城県	9	10（2）	292	重傷 42、軽傷 250
秋田県			21	重傷 5、軽傷 16
山形県			1	重傷 1
福島県	1		2	重傷 1、軽傷 1
合 計	12	10（2）	353	重傷 58、軽傷 295

（ ）は未帰宅者で内数

【主な人的被害】

- ・岩手県 一関市において、地震に驚き道路に飛び出し、交通事故死
奥州市において、胆沢ダム建設工事現場の落石により死亡
- ・宮城県 栗原市において、土砂崩れにより 3 名死亡
栗原市（湯浜温泉）において、車両埋没により死亡
栗原市（駒ノ湯温泉）において、生き埋めにより 5 名死亡
- ・福島県 いわき市において、岩場にいたところ地震の落石で海へ転落して死亡

（行方不明情報等）

○生き埋め・行方不明情報

- ・宮城県栗原市駒ノ湯温泉で、建物の一階部分が倒壊し、生き埋め 7 名（宿泊客 2 名、従業員 3 名、経営者の家族 2 名）→ 5 名発見、死亡確認（男性 2 名、女性 3 名）→引き続き付近捜索（警察庁 23 日 17:00、消防庁 23 日 17:50）
- ・湯浜温泉（湯浜から南 2 km）において車両流出。2 台の車両を確認。男性 1 名、女性 1 名を救出（消防庁 15 日 01:00）また、潰れた車両から 1 名を発見し死亡確認（再掲）（警察庁 15 日 11:15）→引き続き付近捜索（警察庁 23 日 17:00）
- ・宮城県栗原市栗駒行者の滝で 1 名行方不明→引き続き付近捜索（警察庁 23 日 17:00、消防庁 23 日 17:50）
- ・宮城県栗原市白糸の滝で老夫婦 2 名がつり橋から転落
- ・栗駒公園線柳沢線入口付近に釣り人 1 名行方不明との情報（消防庁 15 日 22:15）
- ・白糸の滝上流で釣り人 2 名行方不明（栗原市災対本部 15 日 09:30）

○未帰宅情報

- ・栗駒山に山菜採りに行った山形県在住者 2 名が未帰宅（秋田県湯沢警察署に届出）

（避難状況）（消防庁 23 日 17:50）

- ・岩手県 55 名（奥州市 15、一関市 40）
- ・宮城県 223 名（栗原市 208、大崎市 15）
- 合 計 278 名

(2) 河道閉塞の状況（国土交通省 23 日 17:00）

迫川（花山ダム（宮城県）上流） 7 箇所

二迫川（荒砥沢ダム（宮城県）貯水池内） 1 箇所

三迫川（栗駒ダム（宮城県）上流） 2 箇所

磐井川 5 箇所

- ・ 21 日三迫川の天然ダムの内、1 箇所（沼倉裏沢地区）において河道を閉塞している土砂と湛水の一部が流出（被害なし）
- ・ 17 日より岩手・宮城両県知事からの要請をうけ、決壊や氾濫のおそれが特に高い河道閉塞（天然ダム）3 箇所（迫川 2 箇所、磐井川 1 箇所）について直轄砂防災害関連緊急事業による対策工事を実施。21 日から、直轄砂防災害関連緊急事業による対策工事を 3 箇所（迫川 1 箇所、三迫川 1 箇所、磐井川 1 箇所）追加し対策工事に着手。対策工事箇所は合計 6 箇所。
- ・ 磐井川の市野々原地区では、21 日 12:30 より仮排水路からの排水を実施。排水量を増加させるための工事を 24 時間態勢で継続。迫川の浅布地区、小川原地区においても 19 日より仮排水路の掘削に着手、24 時間態勢で工事を実施中。

(3) 建築物被害（消防庁 23 日 17:50）

- ・ 岩手県 半壊 2 棟、一部破損 3 2 1 棟、火災 2 件
- ・ 宮城県 全壊 4 棟、半壊 5 棟、一部破損 2 0 0 棟、火災 1 件
- ・ 秋田県 一部破損 2 棟、火災 1 件
- ・ 山形県 一部破損 1 棟
- 合 計 全壊 4 棟、半壊 7 棟、一部破損 5 2 4 棟、火災 4 件

(4) 交通遮断状況

（道路）県管理道路等 1 7 区間で全面通行止め（2 県にまたがるもの 3 区間あり）（国土交通省 23 日 17:00）

- ・ 岩手県 7 区間（うち落橋 1 区間（祭時大橋））
- ・ 宮城県 6 区間
- ・ 秋田県 7 区間

(5) ライフライン等の状況

- ・ 原発：女川 1～3 号機、東通、福島第一 1～6 号機、福島第二 1～4 号機 現在までの所異常が確認されていない（原子力安全・保安院 15 日 11:30）
- ・ 停電：2 5 7 戸（経済産業省 21 日 17:00）
宮城県栗原市 2 5 7 戸（うち、道路照明 4 4 戸）
※岩手県一関市祭時（まつるべ）地区の立入禁止区域については、土砂崩れ発生等による事故の未然防止のため、16 日 20:30 から同地区（119 戸）への電気の供給を停止
- ・ ガス：全て対応終了（原子力安全・保安院 15 日 11:30）
- ・ 断水：（厚生労働省 23 日 17:00）
岩手県 3 2 6 戸（奥州市 3 0 0 戸、一関市 2 6 戸（全て全戸避難地区））
宮城県 5 0 8 戸（栗原市 4 4 0 戸（9 8 戸は全戸避難地区）、大崎市 6 8 戸）
合 計 8 3 4 戸
- ・ 宮城県内で一部電話不通（9 5 加入電話）（総務省 23 日 16:00）
- ・ 宮城県内で携帯電話基地局（2 社 4 基地局）が停波中（総務省 23 日 16:00）

3. 各省庁の活動状況

(活動勢力)

警察庁 (23 日 17:00)

3881 人 (※災害警備本部員を含む)、ヘリ 7 機

- ・駒ノ湯温泉、白糸の滝、湯浜、行者の滝を中心に搜索活動等を実施 174 人

消防庁 (23 日 17:50)

宮城県内消防隊 3342 人 (14~23 日累計)

岩手県内消防隊 3853 人 (14~23 日累計)

- ・駒ノ湯温泉等における救助活動、検索等 10 人

防衛省 (23 日 17:30)

- ・6箇所で搜索・救助活動実施中、この他、道路啓開3箇所、生活支援活動11箇所、医療支援1箇所を実施中。
- ・宮城県知事からの要請により、行方不明者搜索は22日をもって終了。道路啓開等の活動は継続。

22 日 約 1650 人、車両約 480 両、航空機約 33 機

国土交通省 (22 日 17:00)

- ・地方整備局、気象庁等からなる TEC—FORCE (緊急災害対策派遣隊) を現地に派遣中

21 日 44 班 197 名